

連携先 施設紹介

四季の郷訪問看護ステーション ベル



こんにちは！四季の郷 訪問看護ステーション“ベル”です。
住み慣れた地域やご家庭で、みなさまが安心して療養生活が過ごせるように少しでもお役に立てればという思いで、平成24年5月に開所してから約2年半が経ちます。

訪問看護は、小児から高齢者までご利用頂くことができる訪問サービスであり、ご利用者さまだけでなく、ご家族や介護されている方々とも繋がりが大きく家族看護も大切な役割であり、人との繋がりを大切にすることを心掛けています。

スタッフ数はわずか3人の小規模ステーションですが、ご利用者様やご家族様の想いを大切に「訪問看護を受けて安心して過ごすことができる」「看護師に来てもらえてよかった」と思っただけのようにこれからも研鑽を積み重ねながら頑張ります。今後ともよろしくお祈りします。

住所：四日市市白須賀2丁目11番4号 電話：059-330-0882

訪問入浴勉強会・マッスルスーツ体験会



9月17日、アサヒサンクリーン様による勉強会を行っていただきました。マッスルスーツとは移動介助の際、職員の腰痛防止や患者様を安定して抱えられるように開発されたものでまだ開発段階ですがそろそろ現場での導入を検討されているようです。スーツを着て重りを持ち上げたのですが軽く上げることができました。さらに実際に浴槽を使い訪問入浴がどのように行われているのか見せて頂き貴重な経験、勉強になりました。

中学生の自由研究



中学生の堤くんから自由研究で当院を取材したいと連絡がありました。堤くんは去年の自由研究で「介護予防」をテーマに発表したそうです。しかし予防だけでなく実際の在宅医療の現場に興味を持ったようです。取材を受けましたが、私自身のテーマも子供たちへの「いのちの教育」ですので本当にうれしい1日となりました。ちなみに堤くんの将来の夢は理学療法士とのことです。将来、立派な理学療法士となって一緒に働ける日を楽しみにしています。

【発行・編集】

医療法人SIRIUS いしが在宅ケアクリニック

〒512-8048 四日市市山城町 770 番 2

TEL : (059) 336-2404

FAX : (059) 336-2405

<http://www.ishiga-cl.com>

いしが在宅

検索



いしが在宅ケアクリニックNEWS

平成 26 年
秋号
vol.7

肌寒い季節となってきましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。風邪などもはやってきましたので、うがいや手洗いも忘れずこまめにしていきましょう。当院もこれまでに1200名以上の患者さんを訪問させていただきました。その中で日々患者さんに医師として人として育てていただいていると感じています。病気は治るものよりも治らないものの方が圧倒的に多いと感じます。しかし治らない病気と上手に付き合いながら人生を最期まで楽しめている先輩方にも私たちは多くのことを学ばせていただいております。これからも治る・治らないに関わらず、すべての患者さんの支えになり寄り添っていける医師やクリニックでありたいと思います。

院長 石賀 丈士

医師紹介 **野田 知宏**



皆様こんにちは。今年4月に赴任させていただいた野田知宏です。生まれは愛知県名古屋市ですが守山区という北東の端で、山や田畑が多く、都会のイメージとはかけ離れたところ。三重大を卒業して今年で12年目になりますが、今まではずっと病院勤務で在宅医療のことはあまり知らず、関心もありませんでした。しかし、昨年の秋に石賀先生とお話しする機会があり、高齢化社会が進む中で在宅医療の必要性を強く実感し、自分の力を生かしたいと思ったことがきっかけとなりました。これまでは病院内で患者さんとお会いするのが当たり前でしたが、赴任後に在宅医療をさせていただくにつれて、退院前に病室でお会いするときに不自然さを感じ、退院後にご自宅でお会いするとしっくりくるようになり、私自身の感覚が大きく変わってきたことにとっても驚いています。また、退院前に食事がとれず点滴をしている方が退院される時は、大丈夫だろうか？と心配になることがありますが、ご自宅に帰られてから食欲が出て、点滴が必要なくなることも多く、住み慣れた環境で過ごすことの大切さを日々感じさせられます。まだまだ未熟な私ですが、少しでも在宅で過ごされる皆様の支えられるように、日々研鑽努力していく所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

新 たな取り組み…

オープンカンファレンス



9月25日、新たな取り組みとして連携先の薬局・訪問看護ステーションの方々にお越しいただき「第1回 オープンカンファレンス」を開催致しました。多くの方に集まっただき、病例検討では終末期の患者さんに対する点滴の難しさや施設入居者への訪問看護の問題点を話し合い、ご家族への説明の重要さや関係者との連絡をさらに密接にすることの大切さを改めて感じました。その後は、今現在困っていること等を個々に分かれ話しました。地域との関わりをさらに深くするためにも、今後も毎月1回、第4木曜日に開催していこうと思っております。